

わいわい 通信



デンマークでお世話になった千葉忠夫さんをお迎えし、日欧交流の集いを3月末に開催しました。湖南省内で市民活動をされている団体・事業所の方たちのご協力をいただき、中身の濃いシンポジウムとなりました。

また、新しい年度を迎え、馴染みの人とのお別れがありましたが、新しい人との出逢いもありました。新天地で活躍されることを祈ります。

お品書き

- グループホームの運営
- あったかほ一むの運営
- 余暇利用の支援
- 環境保全の活動

あんしん なっとく じゅうじつ の生活



NPOの活動報告

- 12月4日 井ノ元川清掃活動・第2回理事会
- 12月10日 余暇活動ワイワイ(第64回)お餅つき・N0-MA
- 12月18日 あったかクリスマス会
- 1月8日 余暇活動ワイワイ(第65回)初詣・ランガ 伴ガ
- 1月21日 新ホーム準備会・あったかほ一む新年会
- 1月31日 鳩の街プロジェクト・日欧交流の集い実行委員会
- 2月5日 NPO新年会(草津・あたか飯店)
- 2月11日 余暇活動ワイワイ(第66回)アイスアリーナ
- 2月19日 コンサート打ち合わせ会議
- 2月25日 NPO経営分析会議・三役会議
- 2月26日 井ノ元川清掃活動
- 3月4日 日欧交流の集い実行委員会(がむしゃら)
- 3月5日 新ホーム・地元説明会
- 3月12日 余暇活動ワイワイ(第67回)北近江リゾート
- 3月18日 鳩の街プロジェクト打ち合わせ会議
- 3月19日 新ホーム建設委員会・第3回理事会
- 3月26日 日欧交流の集い2006(サンヒルズ甲西)

*その他定例の会議：第1日曜：すずらん、第2日曜：ホワイトハウス
最終日曜：さん・れいく、第2月曜：わいわい、第3火曜：あったか

お問い合わせ NPO法人事務局(あったかほ一む内) TEL/FAX 0748-77-6723

募集中

わいわい日中ボラ。
時間：おまかせ。
月1回でもかまいません。
お話相手、散歩・買い物
などなど。



「花」

例年より遅い桜がやっと咲いたと思ったら、週末は花冷え。満開に近くなったら、今度は暴風雨。どうも花見の機会を失いそうである。

と簡単に書き始めてしまったが、認知症による障害や身体の衰えを抱えるおとしよりたちにとって、準備された機会を失うということはとてもつらい。

今のところ障害を抱えていない私たちは、車や徒歩での移動の際、目に入る花を楽しむことができる。しかし自らで移動が困難なおとしよりや障害のある人たちはそれができない。行きたい時に行けない。見たい時に見れない。楽しみたい時に楽しめない。そんなつらいおもいをおしはかると、やはり何としても移動の支援が必要となってくる。

こんなおもいや、湖南省の各種アンケートに寄せられた声を集めて“鳩の街プロジェクト・移動支援センターうぐいす”の準備が始まった。幸いにも「三方良し」の精神で地域貢献にも熱心な平和堂さんとのお出会いもあり、石部店の3階利用を想定しての準備会が動き出した。

今回のこのプロジェクトの特徴は、活動の中心を高齢者自身に担ってもらおうということである。特に退職男性の地域での居場所づくり、役割づくりという視点からも進めていこうと話されている。移動支援センターの運営や運行管理、運転や介助を高齢者自身が担うのはむろん、NPOづくりそのものも介護予防であるという位置づけである。

また今回のプロジェクトにはこの移動支援センターを中心として、文化やスポーツなどの各種教室、青少年センター分室などの行政機関、地域の特産物コーナーや夜間保育所などの設置も計画されている。介護予防や福祉分野だけでなく、その他いろんな分野も併せた地域拠点（あったかたうん）として実現していこうというものである。

これは“一日一度は空の下 週に一度は他人の顔 月に一度は街の風”を目標とするグループホームわいわいにとってもまた大きな励みである。 (み)



インフォメーション

・6月3日(土)に”2006 みんなおいでやコンサート”を雨山研修館で開催いたしま
県在住で国際的に活躍されているソプラノ歌手の山本隆子さんをお招きして、日本の名
曲から本格的なオペラまで幅広いレパートリーを披露いただくとともに、会場の参加者
一緒に歌って楽しめるプログラムにしたいと考えています。是非、ご参加ください。

～ おいで家の魅力 ～

おいで家は今年4月で4年目になりました。

日が流れれば人が変わり、子ども達の成長もあって、見るたびにすごいなあと思います。話せなくてもジェスチャーで皆わかったり、頼み事をすると聞いてくれたり、前よりもみんなとおしゃべりできるようになったことが私にとって嬉しいことだと思っています。

前と変わらず、付きすぎず、離れすぎずに遊んだり、テレビを見たり、話していたりすることは、もう当たり前となっていて、ハメをはずしたり、大笑いできて、お母さんからの子どもの状況を聞き、悩んだりするこの環境がとても良いんだなと思います。

だから、皆毎週来てくれて、私も来ようといつも来てしまうんだと思いました。

このあたたかく、ゆっくりとした空気がいつまでも続くように、これからもおいで家に来たいと思います。

(山本)

共生舎なんてん ❖ 訪問部へようこそ・・・❖

共生舎なんてん2階にある事務所兼ヘルパーステーション。

何やら横文字で書くと、どんな事務所だろうかと夢みくらみますが、事務所机2つ、座敷机1つに最近仲間入りした本棚、冷蔵庫と2つ収納ケースが仲良く並んでいます。

居宅介護支援事業所を開設して早や6年、いろいろな方々との出会いと別れをこの部屋は見てきました。またヘルパーの喜びも悲しみも、この部屋で分かち合ってきました。

訪問介護は一人で訪問し、決断し、ケアにあたります。時には、孤独感に苛まれたり、ご利用者様の質問等にたじろぐ事もあります。そんな時、相談したりアドバイスを受けてたりして、この部屋で心の再生に努めています。

常勤者2名、登録ヘルパー11人と、こぢんまりした人員数ですが【いざ!!】という時には、とっておきの専門性を発揮し、ご利用者様のニーズに応えようとする、熱き心を寄せ合う集団に変身するのはです。1人の力は小さいですが、2人3人と寄ると大きな力が生まれる事と思います。ヘルパーを一艘の船に例えるならば、ヘルパーステーションは、大海原に道しるべを灯す灯台のごとくありたいと思います。

4月から介護予防が導入され、種々の変化があると思われませんが、お一人、お一人のその人らしい暮らしを支えるお手伝いが出来るような、訪問部でありたいと願っています。

ぜひ、一度遊びにいらしてください。

檀上 朝子

「その人らしく生きる」ということ

妻が共生舎なんてんの通所介護を利用するようになって2年が過ぎようとしている。

認知症のある妻にとってそこでの人間関係や雰囲気合うのか「なんてんさん、大好き」と言っている。何より自分の要求を受容、尊重してもらえることが嬉しいのだろう。

しかしその「受容、尊重」のためにどれほど職員方が苦勞しているかを知るにつれ、家族としては「あまりワガママをいってはだめ」と注意することになる。

介護の世界で個性の尊重、「その人らしく過ごしていただく」といわれるようになって久しいが、さてそれは具体的には何を意味するのだろうか。次のようにいいかえることができるだろう。「ただ介護されるだけの人」として生きるのではなく、「要求や希望を持った人」として生きることだ、と。

旧来の介護現場では排泄、入浴、食事等をいつ、どのようにするかということは介護者の胸三寸で決められてきた。オムツをではなくトイレでいたい、時間がかかっても自分の口で食べたい、という要求も「わがまま」として退けられ、オムツや経管栄養が押しつけられることも多かった。

「その人らしい生活」とは「わがままが言える生活」のことではないか。それが「自己決定の尊重」ということでもあるだろう。

では妻に対する自分の態度はどうか、と振り返ると、「その人らしさ」を「わがまま」と決めつけ、言葉を荒げて要求を封じ込めたり、叩いたりすることすらある。その人柄が好きで一緒になった妻にさえ「その人らしい生活」をさせられないのか、と反省すること頻りである。変わりつつある妻を共に自分も変わらねばと思う。

いつも私たちは相手を受容すると言いつつも次のように考える。「私はあなたを理解したいと願っている。だから私が理解できるよう、あなたが変わってくれ」これは理解でも受容でもない。まして「共生」でもない。

清島 恒徳

[NPOワイワイあぼしクラブ 関連事業所の住所・連絡先]

●**あったかほーむ いしべ宿(しゅく)**

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目5番9号
TEL/FAX 0748-77-6723



●**高齢者グループホーム わいわい**

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目5番25号
TEL/FAX 0748-77-5741



●**知的障害者グループホーム すずらんホーム**

〒520-3108 湖南省市石部南七丁目9番20号
TEL/FAX 0748-77-4274



●**知的障害者グループホーム さん・れいく**

〒520-3108 湖南省市石部南四丁目9番5-1号
TEL/FAX 0748-77-0630



●**知的障害者グループホーム ホワイトハウス**

〒520-3108 湖南省市石部南六丁目9番29号
TEL/FAX 0748-77-3130



●**共生舎 なんてん**

〒520-3107 湖南省市石部東三丁目1番5号
TEL 0748-77-8346
FAX 0748-77-8350



●**(株)なんてん共働サービス**

〒520-3108 湖南省市石部南六丁目10番10号
TEL 0748-77-5580
FAX 0748-77-5617



新ホームの経過報告(2)

前回につづき、グループホーム「さん・れいく」の移転整備の進み具合をお知らせいたします。石部南五丁目地先の日本道路公園「近くに適地(450坪の農地。十分な広さがあります。)が見つかりました。売買契約の締結、境界の確定のための測量や隣接の方々地元の自治会の方々への説明会、農地転用許可の申請、「ろうきん」への融資協議など、順調に進んでいます。入居希望者も参画した委員会が始まり、県内の新築グループホームへの見学も2箇所行いました。年内の完成をめざしています。

〈編集後記〉

今号より編集を担当することになりました。
よろしくお願ひします♪
会報へのアドバイス、アイデア、などなど…
みなさんのお知恵をたくさんお待ちしています!
(みつい)

〈お願い〉会員の皆さまへ…

ひき続き、新規加入者(正会員・賛助会員)のご紹介および、2006年度の会費の納入をよろしくお願ひいたします。
また、総会が5月20日(土)10時より福祉パーク館にて行われます。詳しくは別紙案内をご覧ください。